



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2021年3月5日

報道関係 各位

自動販売機の
廃材を活用

～どさんこ企業として、いまできることを～
**「まちづくりパートナー協定」に基づき
飛沫防止用パーテーションを清田区へ寄贈**

新型コロナウイルスにより、被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。また、感染拡大防止に懸命に取り組まれている皆様に敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

当社グループの北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：内田 尋己）では、北海道コカ・コーラボトリング株式会社が清田区と締結している「まちづくりパートナー協定」に基づき、同区に本社を置く「ものづくり」企業として『清田ものづくりネットワーク』に参画する予定となっているなど、「ものづくり」を通じた地域課題解決を図ることで、住み続けられるまちづくりに貢献する取り組みをすすめております。

この度、それらの活動の一環として、新型コロナウイルス等の感染対策強化のために自動販売機の廃材を活用した飛沫防止用パーテーション 21 台を清田区へ寄贈いたします。なお、寄贈に際し、下記の日程で贈呈式を行いますので、お知らせいたします。

<贈呈式>

【日 時】 2021年3月10日（水） 11時00より
【場 所】 札幌市清田区役所 2階 2A 会議室（札幌市清田区平岡1条1丁目2-1）
【出席者】 札幌市清田区 区長 小角 武嗣 様
北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社 代表取締役社長 内田 尋己

この飛沫防止用パーテーションは、自動販売機の廃材であるアクリルパネルをリサイクルして製作され、寄贈品のうち1台は、脚部に当社の札幌工場で使用している地下水の水源である清田区白旗山の間伐材を使用したものもあり、環境にやさしいパーテーションとなっております。

また、同品の全てに効果が最長約5年間（使用環境により効果は異なります）持続する抗ウイルス・抗菌加工を施しております。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どさんこ企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。



エールを込めて
ほっかいどう応援団会議

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部
担当：千葉 TEL 011-888-2091

< 参 考 >

■ 「清田区まちづくりパートナー協定」とは

当社と札幌市清田区は「まちづくりパートナー協定」を 2009 年 1 月 8 日に締結しました。この協定は、当社と清田区が、産官相互の連携と協力を更に強化しながら、それぞれが有する機能を効果的に発揮することにより、清田区の恵まれた自然を大切に、ふれあい、ゆとり、やすらぎのある「きよたのまちづくり」に寄与するための取り組みを協働で行うことを目的として締結したものです。

具体的には、清田区で実施される様々なイベントへの協力を行っているほか、大切な水を育み守るための環境保全活動や環境教育・環境啓発活動などを推進しています。

(連携の範囲)

- (1) 緑あふれる美しいまちづくり
- (2) 健やかに暮らせる安全なまちづくり
- (3) 豊かな心と文化を育むまちづくり
- (4) 楽しさと利便性のあるまちづくり
- (5) 未来を創造する若々しいまちづくり
- (6) その他両者の協議により決定した事項

■ 『清田ものづくりネットワーク』とは

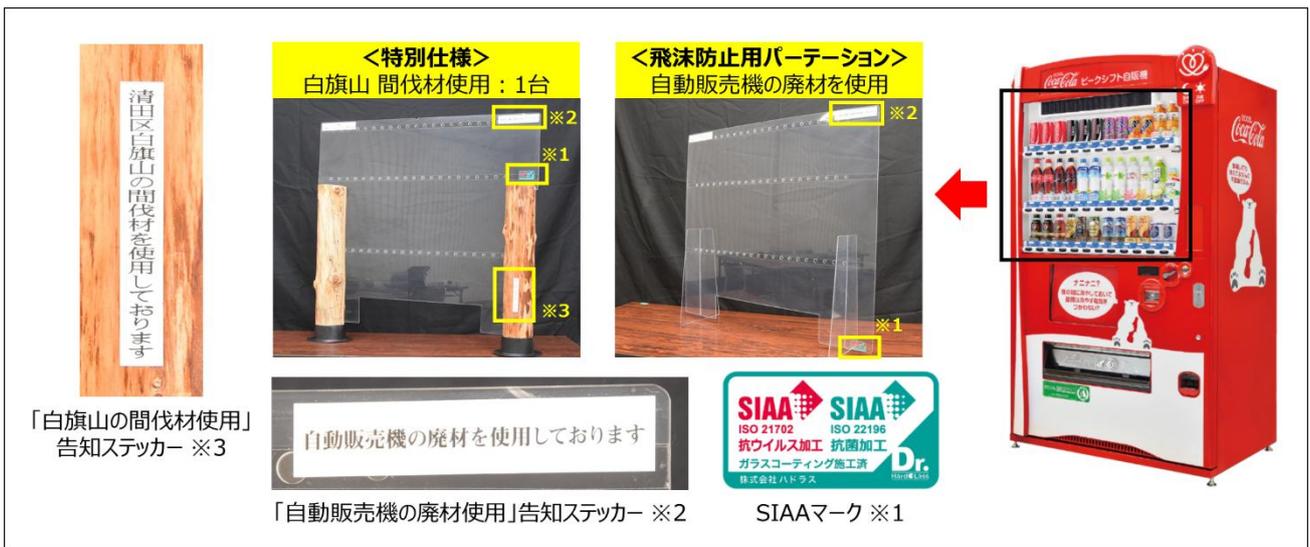
清田区が中心となり、「ものづくり」に関わる清田区の地元企業・事業者が集まる場を設置し、技術を生かした情報発信・取組を通じて、地元事業者を区民が認知し、応援していく流れを作り、企業・事業者の発掘、地域活性化につながる好循環の創出を目指すもので、北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社においても地元の「ものづくり」企業として参画予定となっております。

■ 寄贈品について

【贈呈品】 飛沫防止用パーテーション 21 台

【製 作】 北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社

- 【特 徴】
- ・自動販売機で使用したアクリルパネルをリサイクル使用
 - ・抗ウイルス・抗菌ガラスコーティング剤を塗布施工済み
 - ・うち 1 台は特別仕様として、脚部に当社の札幌工場で使用している地下水の水源である白旗山の間伐材を使用



■ 抗ウイルス・抗菌施工の取り組み

お客さまの安全・安心につながる取り組みとして、訪問時に通常行っているアルコール消毒に加え、公共性の高い施設に設置されている自動販売機およびディスペンサーを対象に、抗ウイルス・抗菌施工を2020年7月上旬より実施しています。当初の計画では2,000台を実施予定としていましたが、多くのお客さまからのご要望をいただき、2021年1月25日時点でJR札幌駅など約3,200台が施工済みとなっております。

他にも、同年2月9日より札幌市役所本庁舎および各区役所のエレベーターの押しボタン、トイレ・授乳室の出入口ドアノブおよびその照明スイッチ等々にも抗ウイルス・抗菌施工を実施しております。

自動販売機（缶・PET機）

実施箇所



商品選択ボタン



コイン・札投入口



商品取り出し口



おつり・返却口

ディスペンサー実施箇所



実施済みステッカー



札幌市役所本庁舎を施工